

平成27年度事業実績の主なものは、次のとおりである。

I 一般状況

1 会員等の状況

区分		平成26年度	平成27年度	増減
会員数		42 保険者	42 保険者	0 保険者
世帯数		253,041 世帯	※249,104 世帯	△3,937 世帯
国保被 保険者 数	一般	457,820 人	※445,960 人	△11,860 人
	退職者	14,375 人	※9,890 人	△4,485 人
	合計	472,195 人	※455,850 人	△16,345 人
後期被保険者数		134,251 人	※137,423 人	3,172 人

(※の数値は、平成27年3月31日現在の概数/沖縄県保健医療部 国民健康保険課提供)

2 役員の状況 (平成28年3月31日/理事定数:14名、監事定数:3名)

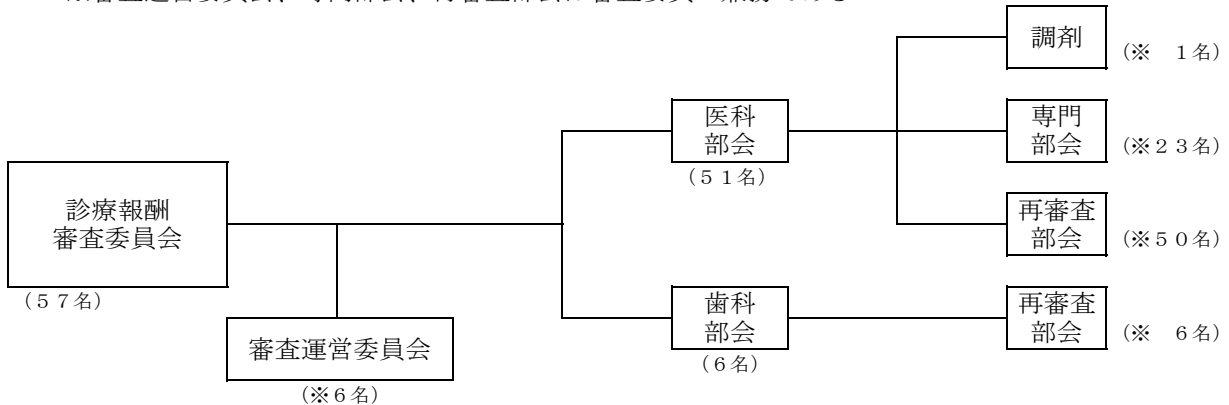
区分	理事長	副理事長	常務理事	理事	計	監事	合計
現数	1	3	1	9	14	3	17

3 事務局の機構及び職員状況 (平成28年3月31日/定数47名)

区分	係名	職員	参与	専門員	相談員	臨時職員	合計
事務局長		1					1
総務課	総務係、会計係	7		1		2	10
事業課	事業係、保健事業係	7	1	7		29	44
審査課	第一係、第二係、第三係	23		2		29	54
情報・介護課	情報管理係、介護保険係	9		6	2	18	35
計	9係	47	1	16	2	78	144

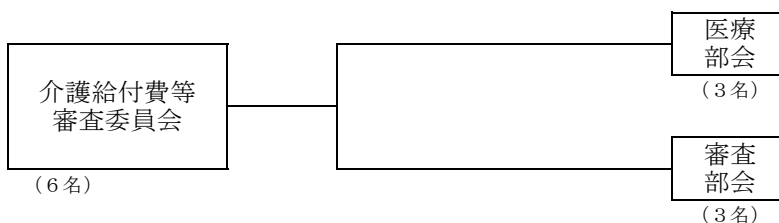
4 診療報酬審査委員会 (57名)

※審査運営委員会、専門部会、再審査部会は審査委員の兼務である



5 柔道整復療養費審査委員会 (6名)

6 介護給付費等審査委員会 (6名)



## II 事業実施状況

### 1 本会運営に関する事業

#### (1) 総会の開催

第1回通常総会	平成27年	7月31日
第2回通常総会	平成28年	2月26日

#### (2) 理事会の開催

第1回理事会	平成27年	7月8日
第2回理事会	平成28年	2月10日

#### (3) 監事会の開催

平成26年度決算監査	平成27年	7月2日
平成27年度 第1・四半期出納監査	平成27年	8月25日
平成27年度 第2・四半期出納監査	平成27年	11月16日
平成27年度 第3・四半期出納監査	平成28年	3月1日

#### (4) 独立監査人（公認会計士）の監査

平成26年度 決算監査	平成27年	6月16日～18日
平成27年度 期中監査	平成27年	12月8日～10日

#### (5) 部内監査

第1回	平成26年	2月分	出納監査	平成27年	4月8日
第2回	平成26年	3月分	出納監査	平成27年	5月11日
第3回	平成26年度		総合監査	平成27年	6月8日
第4回	平成27年	4月分	出納監査	平成27年	7月9日
	平成27年	5月分	出納監査		”
第5回	平成27年	6月分	出納監査	平成27年	8月6日
第6回	平成27年	7月分	出納監査	平成27年	9月7日
第7回	平成27年	8月分	出納監査	平成27年	10月7日
第8回	平成27年	9月分	出納監査	平成27年	11月6日
第9回	平成27年度上半期		総合監査	平成27年	12月4日
	平成27年	10月分	出納監査		”
第10回	平成27年	11月分	出納監査	平成28年	1月6日
第11回	平成27年	12月分	出納監査	平成28年	2月4日
第12回	平成27年	1月分	出納監査	平成28年	3月4日

### 2 国保制度改善強化推進事業

国保制度の安定化を図るため、全国国保関係者と連携し、政府及び国会に対して行われる要請行動に参加した。

#### (1) 国保制度改善強化全国大会の開催

日時 平成27年11月19日 午後1時30分  
場所 東京都 日比谷公会堂  
参加者 全国の市町村長など関係者（沖縄県参加者：14名）

#### (2) 国保制度改革のための陳情活動の実施

国保制度改善強化全国大会終了後には市町村長を先頭に決議の実現に向け、衆参議員・政党・政府関係者に陳情を展開した。

### 3 育成指導・事業振興に関する事業

#### (1) 育成指導・事業振興に関する事業

国保を取り巻く情勢や実務的な情報を提供する目的で、各種会議及び研修会の開催並びに各地区国保協議会等への参加、支援等を行った。

##### ア 市町村国保主管課職員研修（派遣：東京都）

1班：平成27年4月23日・24日 2班：平成27年5月28日・29日

##### イ 国保担当新任職員研修会（県国保課と共催） 平成27年6月5日

##### ウ 市町村第三者行為求償事務担当者研修会 平成27年8月14日

##### エ 市町村国保税（料）徴収担当者研修会（県国保課と共催） 平成27年9月3日

##### オ 沖縄県国民健康保険理事者等特別研修会（県国保課と共催） 平成27年11月2日

##### カ 各地区国保協議会及び都市国保協議会への参加及び助成

地区名	保険者数	総会開催日	運営費・事業費助成	イベント助成	会議等出席旅費助成
北部地区	12	4月24日	①国保協議会運営に関する事業	①国保事業安定化推進運動	①市町村国保主管課職員研修
中部地区	10	4月24日	②保険税（料）納付促進に関する事業		②全国市町村国保主管課長研究協議会
南部地区	14	5月1日	③研修会・諸会議に関する事業		③「健康なまちづくり」シンポジウム
宮古地区	2	4月30日			④九州都市国保研究協議会
八重山地区	3	5月1日			⑤九州町村（組合）国保事務担当者研修会
都市国保	11	4月28日		—	

##### キ 九州都市国保研究協議会（派遣：宮崎県） 平成27年5月14日～15日

##### ク 九州地方町村（組合）国保事務担当職員研修会（沖縄県開催） 平成27年6月12日

##### ケ 「健康なまちづくり」シンポジウム（派遣：東京都） 平成27年8月27日

##### コ 全国市町村国保主管課長研究協議会（派遣：東京都） 平成27年8月28日

##### サ 「おきなわの国保事業状況」 ※国保連合会ポータルサイト 平成27年12月提供

#### (2) 保健事業に関する事業

市町村における保健事業活動を支援するため、保健師の各種研修会をはじめ、保健活動関係者の研修会を開催するとともに事業推進に必要な調査研究を積極的に実施した。

##### ア 特定健診等費用決済業務及びデータ管理業務

###### (ア) 費用決済（健康診査費請求支払）状況

	確定件数	確定額
特定健康診査	102,673 件	698,351,137 円
後期高齢者健康診査	39,303 件	269,376,713 円
40歳未満健康診査	14,799 件	95,581,366 円
合計	156,775 件	1,063,309,216 円

###### (イ) 特定健診・特定保健指導データ管理

	特定健診	特定保健指導
データ管理件数	143,456 件	10,791 件

イ 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の実施（PDCAサイクルに沿った保健事業）

(ア) 国保データベース（KDB）システム等を活用した特定健診等情報の提供

○国保データベース（KDB）システム

健診情報と国保、後期高齢者医療、介護保険の給付情報を結びつけた医療費分析結果を全国の同規模保険者等とデータを比較することができ、市町村保健師等が地域に貢献できる取り組みを効率的に支援することを目的に提供した。

○保健事業ネット

個人の健診データと医療（レセプト）データを突合することで健康状況の経過を把握し、予防活動の実践が行えるように情報及びデータを提供した。

の経過を把握し、予防活動の実践が行えるように情報及びデータを提供した。

(イ) 保健事業支援・評価委員会等の開催

研修会の名称	開催日	場 所	対象者	概 要	出席者
保健事業支援・評価委員会 ※国保・後期高齢者ヘルスサポート事業	平成27年 5月28日 10月19日 平成28年 1月26日	国保会館	保健事業顧問、臨床医、市町村保健師・栄養士(保健師等代表者) 沖縄県職員、国保連合会	保険者等が実施するレセプト・健診情報等を活用した保健事業が、PDCAサイクルに沿って効果的・効率的に展開することができるよう支援するため開催した。	10名 10名 10名
保健師等代表者会議	平成27年 5月22日 5月27日 28日 10月19日 平成28年 1月25日 26日	国保会館	南城市、南風原町、国保連合会	保険者が抱える健康課題の解決と社会保障給付費の伸びの抑制等、結果を出す保健事業の実施に向け、国保連合会保健事業支援・評価委員会と連携して、各保険者の保健事業を支援・評価するとともに、実施された保健指導の事例等を検討・分析して、他保険者の参考となる資料等（保健指導教材）を作成し、提供することを目的に開催した。  ○講師 保健事業顧問（長野県飯田女子短期大学非常勤講師） 熊谷 勝子 氏	8名 9名 9名 9名

(ウ) ヘルスサポート事業にかかる研修会の開催

研修会の名称	開催日	場 所	対象者	概 要	出席者
平成27年度国保・後期・保健・福祉・介護担当課長及び保健師合同会議	平成27年 5月29日	ロワジールホテル那覇	医療保険者（担当課長、事務担当者、保健師、看護師、栄養士等）	保健活動関係者が連携を密にして、組織的な事業推進を図ることを目的に開催した。  ○講演 『データヘルス計画に基づく成果を出す保健活動の実践へ向けて』 ○講師 保健事業顧問（長野県飯田女子短期大学非常勤講師） 熊谷 勝子 氏	250名
保険者等職員に対する研修会 ※国保・後期高齢者ヘルスサポート事業	平成27年 8月7日 11月27日	沖縄県医師会館 ロワジールホテル那覇	医療保険者等の保健事業に従事する専門職（保健師、栄養士、看護師）	健康課題解決の結果を出せる質の高い保健活動の実践へ向け、保健事業に従事する専門職の更なる力量形成を図ることを目的に開催した。  ○講師 保健事業支援・評価委員会委員 ウエルライフクリニックたまき内科 院長 玉城 浩 氏 南城市健康増進課 井上 優子 氏 南風原町保健福祉課 真謝 雅代 氏 具志堅 志保 氏	136名 165名

(エ) その他の会議・研修会の開催

研修会の名称	開催日	場 所	対象者	概 要	出席者
平成27年度保健師研修会 (県健康長寿課と共催)	平成27年 9月 4日	沖縄看護研修センター	県保健師及び市町村保健師等	<p>保健師研修会は、保健師の現任教育の一環として位置づけ、法改正等の動きの中で保健師の役割について理解を深める。また、保健師の専門性を高めるため、保健活動の実践をテーマに意見交換をとおして理解を深め、地域保健従事者としてのスキルアップを図る。</p> <p>○講演 『在宅で生活するために地域で支える仕組みづくり』</p> <p>○講師 福岡県保健医療介護部 医師・看護師職員確保対策室 室長 鎌田 久美子 氏</p> <p>○意見交換会 共通テーマ：地域で支える仕組みづくり 第1集会：母子保健を通して考える 第2集会：精神保健を通して考える 第3集会：高齢者・難病対策を通して考える</p>	127名
新保健事業ネット(自由作表機能)操作説明会	平成27年 12月21日 22日 平成28年 1月28日	国保会館	市町村事務担当者及び保健師等	<p>市町村保健師等が行う保健指導等をサポートするため開催した。</p> <p>①保健事業ネット、KDBシステムに対する位置づけ ②システム概要 ③データ内容及び使い方 ④集計及び一覧表出力の基本的な操作方法 ⑤各画面の使い方/見方 ⑥便利機能の紹介</p>	31名 63名 4名

(オ) 保険者及び医療機関の連携強化の支援（おきなわ医療・保健連携ネットワークの活用）

特定健診・保健指導を実施する「市町村」と医療を提供する「かかりつけ医、専門医」が連携・協力して、県民の生活習慣等に起因する疾病の治療及び保健指導を切れ目なく行えるよう同ネットワークを沖縄県医師会と共同で構築し、被保険者の同意の下に双方が保有する特定健診情報及び検査結果データを提供した。

- 参加医療機関 211機関 ※平成28年5月末時点  
 医科 163機関（北部保健医療圏11・中部保健医療圏35・南部保健医療圏98・宮古保健医療圏11・八重山保健医療圏8）  
 調剤 48機関（北部保健医療圏10・中部保健医療圏28・南部保健医療圏9・宮古保健医療圏1）
- 登録者数 13,386人 ※平成28年5月末時点  
 国保 5,495人 後期 3,182人 その他 4,709人

ウ 新保健事業ネットの運用開始

市町村がPDCAサイクルに沿って保健事業が展開できるよう、国保中央会から提供されるKDB突合データ(医療・介護・特定健診)を利活用して、自由に作表できる機能を提供した。  
 ※市町村説明会：平成27年12月21日・22日、平成28年1月28日  
 自由作表機能の提供：平成27年12月

エ 国保中央会開発システム及び独自開発システムの管理・運用

- (ア) 国保中央会開発システム
  - 国保データベース(KDB)システム
  - 特定健診等データ管理システム
- (イ) 独自開発システム
  - 保健事業ネット(新保健事業ネット)
  - おきなわ医療・保健連携ネットワーク

#### 4 国保広報共同事業（平成6年4月開始）

国保税（料）収納率向上及び特定健診受診率向上をはじめとする国保制度の趣旨を広く県民にPRするため、テレビ及びラジオ放送を主とした広報活動を実施した。

##### (1) 広報委員会の開催

開催年月日	場 所	概 要
(第1回) 平成27年5月20日	国保会館	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成27年度国保広報委員会制作部会委員の指名について</li> <li>2 報告事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成27年度国民健康保険広報共同事業実施計画について</li> <li>(2) テレビ・ラジオスポットCM『国保税（料）納付促進』篇の再放送について</li> </ol> </li> <li>3 協議事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) テレビ3分間番組『がんじゅうタイム』制作・放送及び国保事業安定化推進イベント『おでかけがんじゅうタイム』運営委託業者選定について</li> <li>(2) テレビ・ラジオスポットCM『特定健診・特定保健指導』篇制作・放送委託業者の選定について</li> <li>(3) 『ラジオ5分コーナー』企画方針(案)について</li> <li>(4) 国民健康保険広報共同事業に関するアンケート調査について</li> <li>(5) 平成27年度第2回国保広報委員会の開催日程について</li> </ol> </li> </ol>
(第2回) 平成27年7月24日	国保会館	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 国保事業安定化推進イベント『おでかけがんじゅうタイム』の実施内容について</li> </ol> </li> <li>2 協議事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成27年度国民健康保険広報共同事業実施計画の再提案について</li> <li>(2) 『ラジオ5分コーナー』企画内容について</li> <li>(3) 平成27年度国保事業安定化キャッチフレーズの選定について</li> <li>(4) テレビ3分間番組『がんじゅうタイム』メッセージ枠について</li> <li>(5) テレビ・ラジオスポットCM『国保税（料）納付促進』篇の再送等について</li> <li>(6) 平成28年度以降の国民健康保険広報共同事業負担金について</li> <li>(7) 平成27年度第3回国保広報委員会の開催日程について</li> </ol> </li> </ol>
(第3回) 平成27年10月21日	国保会館	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) テレビ3分間番組『がんじゅうタイム』の放送について</li> <li>(2) 平成27年度国保事業安定化イベント『おでかけがんじゅうタイム2015』について</li> </ol> </li> <li>2 協議事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) テレビ・ラジオスポットCM『被保険者証更新』篇の制作方針(案)について</li> <li>(2) テレビ・ラジオスポットCM『特定健診・特定保健指導』篇の再放送について</li> <li>(3) 平成28年度国民健康保険広報共同事業実施計画(案)について</li> <li>(4) 平成27年度第4回国保広報委員会の開催日程について</li> </ol> </li> </ol>
(第4回) 平成28年1月20日	国保会館	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成27年度国保事業安定化イベント『おでかけがんじゅうタイム2015』について</li> </ol> </li> <li>2 協議事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) テレビ・ラジオスポットCM『被保険者証更新』篇制作・放送委託業者の選定について</li> <li>(2) 平成28年度国民健康保険広報共同事業実施計画(案)について</li> <li>(3) 国保事業安定化イベント『おでかけがんじゅうタイム2016』の企画方針(案)について</li> <li>(4) テレビ・ラジオスポットCM『国保税（料）納付促進』篇の再放送について</li> </ol> </li> </ol>

## (2) 制作部会の開催

開催年月日	場 所	概 要
(第1回) 平成27年7月3日	国保会館	1 協議事項 (1) テレビ3分間番組『がんじゅうタイム』のシナリオ精査について (2) 平成27年度第2回国保広報委員会制作部会の開催日程について
(第2回) 平成27年8月11日	国保会館	1 協議事項 (1) テレビ3分間番組『がんじゅうタイム』のシナリオ精査について (2) 国保事業安定化イベント『おでかけがんじゅうタイム劇場』の台本精査について

## (3) テレビ及びラジオを活用した広報

事業内容	実 施 状 況
テレビ番組放送	◎3分間番組「がんじゅうタイム」全10話 ～上江洲 愛他出演 篇～ 平成27年10月～平成28年3月 OTV (毎週土曜日12:54～12:57) 26回 RBC (毎週日曜日17:55～17:58) 26回 QAB (毎週火曜日19:54～19:57) 26回 延べ 78回
テレビCM放送	◎国保税(料)納付促進(15秒・30秒スポット)～ティンクティンク&がなは聖来 篇～ 平成27年4月18日～5月24日 1日×4回×20日×3局(RBC、OTV、QAB) 240回 平成27年11月1日～30日 1日×4回×10日×3局(RBC、OTV、QAB) 120回 延べ 360回  ◎特定健診・保健指導(15秒・30秒スポット)～山城 智二 篇～ 平成27年7月21日～8月31日 1日×4回×20日×3局(RBC、OTV、QAB) 240回 平成27年11月14日～23日 1日×4回×10日×3局(RBC、OTV、QAB) 120回 延べ 360回  ◎被保険者証更新(15秒・30秒スポット)～らぐうんぶるう 篇～ 平成28年3月7日～27日 1日×4回×15日×3局(RBC、OTV、QAB) 延べ 180回
ラジオ番組放送	◎ラジオ5分コーナー ※生活習慣病予防や特定健診受診率向上等をテーマに放送 RBC(団塊花盛り!番組内で5分の放送) 平成27年9月1日～30日 ※毎週月～木曜日(全18回) ROK(チャットステーションL番組内で5分の放送) 平成27年10月1日～30日 ※毎週月・火・木・金曜日(全18回) FM沖縄(Radio dub番組内で5分の放送) 平成27年11月2日～30日 ※毎週月～木曜日(全17回)
ラジオCM放送	◎国保税(料)納付促進(20秒スポット)～ティンクティンク&がなは聖来 篇～ 平成27年4月25日～5月22日 1日×3回×20日×3局(RBC、ROK、FM沖縄) 180回 1日×1回×20日×2局(FM宮古、FM石垣) 40回 平成27年11月1日～30日 1日×3回×12日×3局(RBC、ROK、FM沖縄) 108回 1日×1回×12日×2局(FM宮古、FM石垣) 24回 延べ 352回  ◎特定健診・保健指導(20秒スポット)～山城 智二 篇～ 平成27年7月21日～8月31日 1日×3回×20日×3局(RBC、ROK、FM沖縄) 180回 1日×1回×20日×2局(FM宮古、FM石垣) 40回 平成27年11月7日～30日 1日×3回×13日×3局(RBC、ROK、FM沖縄) 117回 1日×1回×13日×2局(FM宮古、FM石垣) 26回 延べ 363回

事業内容	実施状況
	◎被保険者証更新（20秒スポット）～らぐうんぶるう 篇～ 平成28年 3月 7日 ～ 25日 1日×3回×15日×3局（RBC、ROK、FM沖縄） 1日×1回×15日×2局（FM宮古、FM石垣）

延べ 165回

(4) 国保事業安定化推進運動の実施

実施年月	広報内容	概要
平成27年 6月 1日 ～ 26日	キャッチフレーズの一般公募 テーマ：国保税(料)納付促進 最優秀賞（沖縄市） みんなで守ろう長寿県 納めて守ろう 国保税(料) 優秀賞（石垣市） 国保税(料) みんなでささえる ゆい まーる  テーマ：健康づくり 最優秀賞（伊平屋村） 家族の安心 年に1度の特定健診！ 優秀賞（石垣市） 健診は 健康長寿の第一歩  テーマ：国保医療費の適正化 最優秀賞（沖縄市） その受診、みんなの納付で支えてる 大事にしよう 国保医療費  優秀賞（浦添市） 安いけど 価値あるお薬 ジェネリック	県民の国民健康保険に対する理解及び健康づくりへの関心を高めることを目的にキャッチフレーズを一般公募した。
平成27年10月10日 10月30日 11月 7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞広告（事前広告） 琉球新報・沖縄タイムス 八重山新報・八重山毎日新聞 宮古新報・宮古毎日新聞</li> <li>・新聞（事後記事） 宮古新報・宮古毎日新聞</li> <li>・告知チラシ・ポスター</li> <li>・3分間番組「がんじゅうタイム」 イベント告知</li> <li>・パブリシティによる告知</li> <li>・3分間番組出演者からの周知</li> </ul>	国保事業安定化推進運動を広く県民にアピールするため、新聞などの媒体を活用して告知を行った。
平成27年10月11日 10月12日 10月31日 11月 8日	おでかけがんじゅうタイム 読谷村文化センター 鳳ホール 豊見城市民体育館 恩納村ふれあい体験センター 宮古島市中央公民館・大ホール	生活習慣病の発症予防を訴求ポイントに、若年層から高齢層と幅広い層をターゲットに各地区でイベントを開催した。

(5) ポスターの作成・配布

実施年月	広報内容	概要
平成27年 7月	特定健診受診勧奨ポスター	受診啓発のためポスターを3,200部作成し、保険者及び健診機関に配布した。
平成27年10月	国保税(料)納付促進ポスター	収納率向上を促進するためポスターを1,810部作成し、保険者等に配布した。
平成28年 2月	被保険者証更新ポスター	被保険者証の更新を促進するためポスター3,200部を作成し、保険者及び保険医療機関に配布した。



## (6) 国保新聞等の無償配布

物 品 名	部 数	配 付 先
国 保 新 聞	2 1 2 部×月 3 回×1 2 ヶ月	国保関係者等
平成 2 6 年度版 国民健康保険の実態	4 5 部	国保関係者等
国保連合会 ガイドブック	3 0 0 部	国保関係者等

## 5 介護広報共同事業（平成 1 1 年 9 月開始）

介護予防の重要性の啓発や介護予防関連事業の紹介、制度の趣旨普及について、テレビ・ラジオ等の媒体を活用した広域的な広報活動を実施した。

## (1) 広報委員会の開催

開催年月日	場 所	概 要
(第 1 回) 平成 27 年 5 月 19 日	国保会館	1 平成 2 7 年度介護保険広報委員長の互選について 2 平成 2 7 年度介護保険広報委員会副委員長の指名について 3 報告事項 (1) 平成 2 7 年度介護保険広報共同事業実施計画について (2) 天気予報フィラー+30秒CM「ちゃ〜がんじゅう体操」の再放送について 4 協議事項 (1) 天気予報フィラー+30秒CM「ちゃ〜がんじゅう体操」新規制作分の制作・放送委託業者の選定について (2) ラジオ 1 5 分コーナーの企画内容精査について (3) 介護保険広報共同事業に関するアンケート調査の実施について (4) 平成 2 7 年度第 2 回介護保険広報委員会の開催日程について
(第 2 回) 平成 27 年 10 月 2 日	国保会館	1 報告事項 (1) 平成 2 8 年度介護保険広報共同事業に関するアンケート調査の結果について 2 協議事項 (1) 平成 2 8 年度介護保険広報共同事業実施計画(案)について (2) 平成 2 7 年度第 3 回介護広報委員会の開催日程について
(第 3 回) 平成 28 年 1 月 29 日	国保会館	1 報告事項 (1) 平成 2 8 年度介護保険広報共同事業に関するアンケート調査の結果について 2 協議事項 (1) 平成 2 8 年度介護保険広報共同事業実施計画(案)について (2) ラジオ 1 5 分コーナーの制作方針(案)について (3) 天気予報フィラー+30秒CM「ちゃ〜がんじゅう体操」の再放送について

## (2) テレビ及びラジオを活用した広報

事業内容	実 施 状 況
テレビCM放送	◎ちゃ〜がんじゅう体操（天気予報フィラー+30秒CM）〜ゆうりきや 篇 （唄 しゃかり）〜 平成 2 7 年 4 月 ～ 6 月 OTV (毎週土曜日 6:00～8:30の間) 13回 RBC (毎週水曜日 5:30～8:00の間) 13回 QAB (毎週日曜日 16:25～16:30の間) 13回 延べ 39回 ◎ちゃ〜がんじゅう体操（天気予報フィラー+30秒CM）〜らぐうんぶるう 他出演 篇 （唄 しゃかり）〜 OTV (毎週月曜日 11:20～11:25の間) 35回 RBC (毎週水曜日 5:30～8:00の間) 35回 QAB (毎週日曜日 16:25～16:30の間) 35回 延べ 105回

事業内容	実施状況
ラジオ番組放送	◎ラジオ15分コーナー ※介護保険制度の説明及び介護川柳の募集・紹介するコーナーで構成し放送 ROK（ピンと！Style 番組内で15分の放送） 平成27年 7月 1日 ～ 8月26日 ※毎週水曜日（全9回） RBC（がんじゅうアワー 15分番組を設け放送） 平成27年 9月 6日 ～ 11月 1日 ※毎週日曜日（全9回）
ラジオCM放送	◎介護に関する20秒CM ROK（ピンと！Style 番組内で放送） 平成27年 7月 1日 ～ 8月31日 延べ 124回 RBC（がんじゅうアワー 番組内で放送） 平成27年 9月 1日 ～ 10月31日 延べ 120回

## 6 第三者行為求償事務処理事業（昭和59年4月開始）

第三者行為（交通事故等）によって生じた保険給付の適正化と保険者等の財政の安定化を図るため、国民健康保険法第64条第1項、高齢者の医療の確保に関する法律第58条第1項及び介護保険法第21条第1項に基づく損害賠償請求事務（自賠責保険、任意保険及び加害者直接請求）を実施した。

### （1）処理状況

制度	請求件数	※1 損害賠償請求額	※2 収納額
国民健康保険	253 件	129,944,759 円	79,768,630 円
後期高齢者医療	135 件	204,375,086 円	142,308,203 円
介護保険	1 件	201,600 円	522,592 円
合計	389 件	334,521,445 円	222,599,425 円

※1 損害賠償請求額は、交通事故等の治療等に要した医療費及び介護給付費

※2 収納額は、損害賠償請求額に対して過失相殺した後に支払われる賠償金

### （2）保険者等への支援

ア 都市国保研究協議会等への出席（求償事例や請求方法等の説明）

イ 三者面談（加害者・保険者・連合会）の実施 ※加害者直接請求額支払滞納者  
宮古島市（4名）・石垣市（2名）・中城村（2名）

## 7 レセプト点検事務共同事業（平成9年4月開始）

保険者等における医療給付の適正化を支援するため、保険者等の委託を受け実施した。

### （1）事業の範囲

- ア レセプト縦覧・横覧点検
- イ 医療・介護突合点検
- ウ 交通事故が疑われるレセプトの抽出
- エ 結核・精神レセプトの抽出
- オ その他レセプト点検に必要な事項

### （2）委託保険者

委託区分	委託保険者数
国民健康保険	21 保険者（医科・歯科・調剤）
後期高齢者医療	24 市町村（南部地区7・中部地区2・離島15）※歯科41市町村

### （3）処理状況

区分	点検件数	申出件数（過誤・再審査）	査定件数（過誤・再審査）	査定点数（過誤・再審査）
国民健康保険	370,599 件	5,508 件	3,302 件	1,249,245 点
後期高齢者医療	2,503,210 件	35,494 件	22,131 件	6,507,817 点
合計	2,873,809 件	41,002 件	25,433 件	7,757,062 点

## 8 診療報酬審査支払事業（昭和51年4月開始）

この事業では、毎月10日迄に受付けた約77万件のレセプトを同月内で審査し、その診療報酬を期限内に保険医療機関等へ確実に支払うため、より一層の効率的・効果的な運営が求められている。

そのため、8万点以上高点数レセプトの重点審査を促進するとともに沖縄県で約98%まで普及した電子レセプトとICT技術を活用して効率よく審査するように努めた。具体的には、「保険算定ルールへの誤り」、「診療行為や薬剤の適応」等についてコンピューターチェック項目の拡充と精緻化を図った。また、紙レセプトの時には困難であった「突合審査」をICT技術により実施し、院外処方にかかる診療報酬の適正化を促すとともに保険者の二次点検業務の負担軽減を図った。

### (1) 国保及び後期高齢者医療審査支払業務の実施

- ア 診療報酬審査委員会の開催（審査委員会委員57名）
- イ 8万点以上レセプト重点審査、20万点以上レセプト専門審査（専門部会審査委員24名）
- ウ 40万点以上レセプトの特別審査委員会（国保中央会）への審査委託
- エ ICT技術を活用した突合審査、縦覧審査、横覧審査及び保険算定ルール誤りの事務査定

国保	被保険者数	レセプト確定件数	診療報酬支払確定額	一人当たり明細書発生件数	一人当たり診療報酬支払額	一件当たり診療報酬支払額
26年度	472,195人	5,600,050件	115,572,396,741円	11.86件	244,756円	20,638円
27年度	455,850人	5,496,733件	117,291,804,275円	12.06件	257,304円	21,338円
増減	△16,345人	△103,317件	1,719,407,534円	0.20件	12,548円	701円
前年度比	96.54%	98.16%	101.49%	101.67%	105.13%	103.40%

後期	被保険者数	レセプト確定件数	診療報酬支払確定額	一人当たり明細書発生件数	一人当たり診療報酬支払額	一件当たり診療報酬支払額
26年度	134,251人	3,673,405件	124,925,836,257円	27.36件	930,539円	34,008円
27年度	137,423人	3,778,879件	128,338,505,468円	27.50件	933,894円	33,962円
増減	3,172人	105,474件	3,412,669,211円	0.14件	3,355円	△46円
前年度比	102.36%	102.87%	102.73%	100.50%	100.36%	99.86%

### (2) 保険算定ルールに沿った適正なレセプトの提出を求める取り組み

- ア 保険医療機関に対する請求事務に関する文書連絡
- イ 医師会、社会保険診療報酬支払基金と共同で「保険診療の留意事項」の作成

### (3) 療養費の審査（特別療養費、海外療養費、治療用器具、その他）

### (4) 柔道整復療養費の審査支払（平成20年4月開始）

国保+後期	被保険者数	レセプト確定件数	療養費支給確定額	一人当たり明細書発生件数	一人当たり療養費支給額	一件当たり療養費支給額
26年度	606,446人	172,535件	727,288,253円	0.28件	1,199円	4,215円
27年度	593,273人	171,354件	726,771,050円	0.29件	1,225円	4,241円
増減	△13,173人	△1,181件	△517,203円	0.00件	26円	26円
前年度比	97.83%	99.32%	99.93%	101.52%	102.15%	100.62%

### (5) 出産育児一時金等の支払（平成21年10月開始）

国保+社保	支払（確定）件数			支払（確定）金額		
	うち正常分娩	うち異常分娩		うち正常分娩	うち異常分娩	
26年度	10,849件	9,220件	1,629件	4,510,540,868円	3,903,700,592円	606,840,276円
27年度	10,867件	9,242件	1,625件	4,416,225,758円	3,811,496,448円	604,729,310円
増減	18件	22件	△4件	△94,315,110円	△92,204,144円	△2,110,966円
前年度比	100.17%	100.24%	99.75%	97.91%	97.64%	99.65%

### (6) 海外療養費不正請求対策事業（平成27年1月開始）

	依頼保険者数	依頼件数	再翻訳依頼	受診確認依頼		調査した国教
				電話照会	文書照会	
27年度	5保険者	14件	9件	1件	13件	7カ国

### (7) 市町村レセプト点検担当者研修会における質疑回答及び講師派遣

### (8) 審査委員による研修及び実務研修によるレセプト点検職員の資質向上

## 9 保険者事務電算共同処理事業・後期高齢者医療事務電算処理事業

保険者等における事務の合理化を図るため、共通する事務を一元的に管理するとともに、レセプトを電子化し管理することにより、効率的な事務処理を行うための事業を実施した。

### (1) 国保電算共同処理事業（昭和59年10月開始）

一般事務処理		特別事務処理	
ア	被保険者台帳異動処理関係	ア	被保険者証作成処理関係
イ	レセプト資格確認処理関係	イ	医療費通知書作成処理
ウ	諸資料作成処理関係	ウ	ジェネリック差額通知書作成処理
エ	診療報酬明細書及び帳票管理関係	エ	データ作成業務

### (2) 後期医療事務電算処理事業（平成20年4月開始）

一般事務処理		特別事務処理	
ア	被保険者台帳異動処理関係	ア	データ作成業務
イ	レセプト資格確認処理関係	イ	ジェネリック差額通知書作成処理
ウ	諸資料作成処理関係		

### (3) 保険者月報報告システム（平成24年5月開始）

### (4) 国保連合会ポータルサイト（平成24年8月開始）

### (5) こども医療費助成事業自動償還払方式による支援 36市町村から受託（平成25年11月開始）

### (6) 高額医療・高額介護合算処理 平成26年度分 本算定（平成26年5月実施）

### (7) 資格喪失後受診レセプトの保険者間調整の恒久対応（平成27年1月開始）

対象保険者数	調整額
30	91,030,392 円

## 10 保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業

（議案書60頁）

国民健康保険法（昭和33年法律第192号）附則第26項の規定に基づき、国民健康保険の財政の安定化と市町村国保間の保険税（料）の平準化を図るため、保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業並びに関連する事業を実施した。（対象：医師国保組合を除く市町村保険者）

### (1) 保険財政共同安定化事業（平成18年10月開始）

すべての医療費について、80万円までの部分の59/100相当額を交付する。

拠出金額（円）	交付確定件数（件）	交付確定額（円）
56,063,498,808	5,444,249	56,063,498,808

### (2) 高額医療費共同事業（昭和59年4月開始）

すべての医療費について、80万円を超える部分の59/100相当額を交付する。

拠出金額（円）	交付確定件数（件）	交付確定額（円）
7,029,857,918	20,711	7,029,857,918

### (3) 超高額医療費共同事業（平成16年7月開始）

国保中央会が主体となり、420万円超レセプトの発生状況に応じて連合会に交付金を交付する。

国保中央会への拠出金 (c)			交付金 (d) 「213件」	差引額 (e) (d)-(c)	交付金と連合会拠出金との差額 (f) (d)-(b)
国庫補助金 (a)	連合会拠出金 (b)	合計 (c) = (a)+(b)			
35,060,000	150,816,317 円	185,876,317 円	179,327,403 円	△ 6,548,914	28,511,086 円

### (4) 小規模保険者等支援特別交付金（平成17年度開始）

高額医療費共同事業の交付金が、拠出金額の1/2（市町村実負担額）に満たない保険者を対象に、差額分を交付する事業。

対象保険者数	交付額
3	5,832,151 円

## 1.1 介護保険関係事業（平成12年4月開始）

審査支払業務を適正に実施するとともに、保険者における介護給付適正化対策を支援した。介護サービス苦情処理については、関係機関との連携・協力を図り的確に対処した。

### (1) 介護保険審査支払業務の実施

- ア 介護給付費等審査委員会（医療部会・審査部会）の開催
- イ サービス事業者等に対する請求事務の指導及びIT化の推進
- ウ 介護（介護予防を含む）給付費の審査支払

	確定件数 (件)		支払確定額 (円)	
	年 計	月 平均	年 計	月 平均
平成26年度	1,299,713	108,309	91,027,181,843	7,585,598,486
平成27年度	1,360,528	113,377	92,941,983,997	7,745,165,333
増 減	60,815	5,068	1,914,802,154	159,566,847
対前年度比	104.68%		102.10%	

### (2) 介護サービス苦情処理業務の実施

- ア 介護サービス苦情処理委員会の開催
- イ 平成26年度における介護サービスに係る苦情相談事例集の発刊・配付(650部)
- ウ 関係機関との連携・協力

### (3) 保険者事務共同処理事業の実施

- ア 一般処理及び特別処理の実施
- イ 介護給付適正化対策事業の支援
- ウ 高額医療・高額介護合算業務の実施

### (4) 年金からの保険料（介護・国保・後期高齢者）特別徴収に係る経由機関業務を実施

### (5) 介護保険審査支払システムの安定稼働

### (6) 介護給付費インターネット請求を推進

## 1.2 障害者総合支援法関係事業（平成19年10月開始）

### (1) 障害介護給付費支払業務の実施

障害者総合支援システムの一拠点化に伴い、外部委託していたシステム運用を解除し、事業所台帳及び受給者台帳異動処理の迅速化を図り、かつ確実な給付費の請求支払に努めた。

	障害介護給付費	
	給付費確定件数 (件)	給付費支払確定額 (円)
平成26年度	200,244	27,489,164,658
平成27年度	224,315	29,565,948,848
増 減	24,071	2,076,784,190
対前年度比	112.02%	107.55%

	障害児給付費	
	給付費確定件数 (件)	給付費支払確定額 (円)
平成26年度	52,709	4,447,636,455
平成27年度	64,498	5,473,781,196
増 減	11,789	1,026,144,741
対前年度比	122.37%	123.07%

\*障害児給付費の請求支払は、平成24年5月開始

### 1 3 母子保健健康診査費審査支払事業（平成9年9月開始）

市町村の事務負担の軽減を図るため、妊婦及び乳幼児等の健康診査費に係る審査支払業務を市町村から委託を受けて審査支払事業を実施した。

#### 審査支払状況

区 分	健 康 診 査 費	
	支払確定件数	支払確定額
妊婦健康診査（5回）	80,701 件	519,445,000 円
妊婦健康診査（9回）	120,145 件	828,447,190 円
H I V／風疹／クラミジア検査	17,047 件	95,897,980 円
H T L V－I 検査	16,693 件	38,226,970 円
3歳児精査	971 件	1,847,600 円
1歳6ヶ月児精査	473 件	783,074 円
乳児精査	1,302 件	2,033,788 円
合 計	237,332 件	1,486,681,602 円

#### (2) 市町村別の資料出力（年報）

妊婦健康診査受診状況（保健所別・市町村別） ※受診者数・有所見者数・有所見者内訳・検査結果

### 1 4 沖縄県保険者協議会（平成17年10月設置）

沖縄県内の各医療保険者が連携協力して、地域における保健事業等を推進し、被保険者等の健康保持、増進を図るとともに、医療保険者の円滑な事業運営に資することを目的に事業を実施した。

#### (1) 保険者協議会の運営

- ア 保険者協議会 2回
- イ 企画総務部会 3回
- ウ 保健活動部会 3回
- エ 被用者保険会議 2回

#### (2) 医療保険者のデータヘルス関連事業の推進

##### ア 特定健診等受診勧奨の実施

##### (ア) 事業者健診結果の受領

- ・国保被保険者が受診した事業者健診結果を受領して、特定健診受診率に反映するため事業を実施した。  
平成26年度 国保18保険者 1,265件（平成25年度 国保17保険者 1,219件）

##### (イ) 通院中の者への特定健診受診勧奨

##### (ウ) 特定健診未受診者及び医療未受診者への受診勧奨

- ・ラジオ20秒スポットCM【事業者健診結果提供の協力篇】の放送
- ・ラジオ20秒スポットCM【特定・長寿健診受診率向上篇】の放送

##### (エ) 特定健診・特定保健指導受診率向上のためのラジオ広報活動

- ・20秒スポットCM【特定・長寿健診受診率向上篇・事業者健診結果提供の協力篇】  
放送期間 平成27年10月 1日～30日 ※各局24日  
1日×3回×24日×3局(RBC、ROK、FM沖縄) 延べ216回
- ・20秒スポットCM追加  
放送期間 平成28年 3月 1日～28日 ※各局23日  
1日×3回×23日×3局(RBC、ROK、FM沖縄) 延べ207回

(オ) その他の広報活動

- ・ラジオ5分コーナー【野菜摂取1日350gの摂取促進】  
 RBC (団塊花盛り! 番組内で5分の放送)  
 放送期間 平成27年 9月 1日 ~ 30日 ※毎週金曜日 (全4回)  
 ROK (チャットステーションL 番組内で5分の放送)  
 放送期間 平成27年10月 1日 ~ 30日 ※毎週水曜日 (全4回)  
 FM沖縄 (Radio dub 番組内で5分の放送)  
 放送期間 平成27年11月 2日 ~ 30日 ※毎週金曜日 (全4回)
- ・プロのコツを食卓へ【ベジノートのレシピを紹介】※FM沖縄からの出演依頼による放送  
 FM沖縄 (オリオンびあぶれいく 番組内で6分の放送)  
 放送期間 平成27年 6月 2日 ~ 7月28日 ※毎週火曜日 (全9回)  
 平成28年 2月 2日 ~ 3月29日 ※毎週火曜日 (全9回)
- ・平成27年度沖縄県保険者協議会保健事業報告書の作成・配布 200部

イ 重症化予防事業の実施

(ア) 重症化予防のための詳細検査

受診者数：65人 (協会けんぽ64人・健保組合1人)  
 検査項目：75g糖負荷検査・FMD検査(血管内皮検査)  
 尿中L-FABP検査(尿中肝臓型脂肪酸結合蛋白)

(イ) 保健師、管理栄養士等に対する特定保健指導等研修会の開催

- ・データヘルス推進事業  
 本県の健康課題解決のため医療保険者が一丸となり、結果を出す保健事業の実践へ向け質の高いデータヘルスが推進できることを目的に開催した。

	テーマ	開催日	講師名	場所	出席者
第1回	データヘルス推進による結果を出す保健活動について 虚血性心疾患の病態・治療等について	平成27年 10月20日	熊谷 勝子氏 (本会保健事業顧問) 川満 克紀氏 (南部徳洲会病院 副院長)	ロワジールホテル 那覇	220名
第2回	データヘルス推進による結果を出す保健活動について	平成28年 1月27日	熊谷 勝子氏 (本会保健事業顧問) 玉城 浩氏 (ウエルライフクリニックた まき内科 院長)	ロワジールホテル 那覇	207名

- ・特定保健指導等研修会  
 保健事業に従事する専門職の力量形成及び更なる資質向上を図ることを目的に研修会を開催した。

	テーマ	開催日	講師名	場所	出席者
第1回	中長期的目標(虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症)を見据えた短期的目標(メタボリックシンドローム等)を予防する保健指導	平成27年 8月31日	門田 しず子氏 (兵庫県在宅保健師)	ロワジールホテル 那覇	289名
第2回	中長期的目標(虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症)を見据えた短期的目標(メタボリックシンドローム等)を予防する保健指導	平成27年 12月14日	〃	南風原町総合福祉 防災センター (ちむぐる館)	226名
第3回	中長期的目標(虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症)を見据えた短期的目標(メタボリックシンドローム等)を予防する栄養指導	平成28年 3月29日	中村 千恵子氏 林 律子氏 (長野県在宅栄養士)	沖縄県市町村 自治会館	109名

(3) 特定健診等集合契約締結等の支援

ア 平成28年度特定健診等に係る意見交換会

	協議事項	開催日	場所	出席者
第1回	①平成28年度特定健診等単価及び内容について ②その他	平成27年12月10日	県医師会館	7名

◎平成27年度 歳入歳出決算総括表

(歳入)

(単位：円)

会計別	区分	歳入歳出予算	歳入決算			
			収入済額	予算との比較	収入率 (%)	構成割合 (%)
1	一般会計	328,366,000	314,114,701	△ 14,251,299	95.66	0.07
2	診療報酬審査支払特別会計	136,152,471,000	126,999,116,963	△ 9,153,354,037	93.28	28.12
	(業務勘定)	1,013,272,000	924,723,525	△ 88,548,475	91.26	0.20
	(国保支払勘定)	125,612,529,000	117,804,045,247	△ 7,808,483,753	93.78	26.08
	(公費支払勘定)	4,486,669,000	3,854,122,433	△ 632,546,567	85.90	0.85
	(出産育児一時金等支払勘定)	5,040,001,000	4,416,225,758	△ 623,775,242	87.62	0.98
3	後期高齢者医療関係業務特別会計	140,201,751,000	129,585,670,523	△ 10,616,080,477	92.43	28.69
	(業務勘定)	626,628,000	601,878,366	△ 24,749,634	96.05	0.13
	(後期医療支払勘定)	138,998,401,000	128,561,552,706	△ 10,436,848,294	92.49	28.47
	(公費支払勘定)	576,722,000	422,239,451	△ 154,482,549	73.21	0.09
4	保険財政共同安定化事業・高額医療共同事業特別会計	66,322,444,000	63,350,065,398	△ 2,972,378,602	95.52	14.03
5	特定健康診査・特定保健指導等関係業務特別会計	1,201,396,000	1,172,963,867	△ 28,432,133	97.63	0.26
	(業務勘定)	119,767,000	109,654,651	△ 10,112,349	91.56	0.02
	(支払勘定)	1,081,629,000	1,063,309,216	△ 18,319,784	98.31	0.24
6	介護保険事業関係業務特別会計	97,922,660,000	93,253,001,739	△ 4,669,658,261	95.23	20.65
	(業務勘定)	337,402,000	310,874,992	△ 26,527,008	92.14	0.07
	(給付費支払勘定)	95,809,744,000	91,185,633,453	△ 4,624,110,547	95.17	20.19
	(公費負担医療等勘定)	1,775,514,000	1,756,493,294	△ 19,020,706	98.93	0.39
7	障害者総合支援法関係業務等特別会計	36,831,675,000	35,201,324,569	△ 1,630,350,431	95.57	7.79
	(業務勘定)	64,430,000	63,839,020	△ 590,980	99.08	0.01
	(給付費支払勘定)	36,767,245,000	35,137,485,549	△ 1,629,759,451	95.57	7.78
8	国保高齢者医療制度円滑導入基金事業特別会計	220,650,000	219,038,887	△ 1,611,113	99.27	0.05
9	母子保健健康診査費審査支払特別会計	1,513,678,000	1,511,411,600	△ 2,266,400	99.85	0.33
10	保険者協議会関係業務特別会計	10,146,000	9,972,441	△ 173,559	98.29	0.00
	歳入合計	480,705,237,000	451,616,680,688	△ 29,088,556,312	93.95	100.00



(歳 出)

(単位：円)

区 分 会 計 別	歳出決算				歳入決算額と 歳出決算額の 差引残額
	支 出 済 額	不 用 額	執 行 率 (%)	構 成 割 合	
1 一 般 会 計	313,770,506	14,595,494	95.56	0.07	344,195
2 診療報酬審査支払特別会計	126,906,974,085	9,245,496,915	93.21	28.11	92,142,878
( 業 務 勘 定 )	923,895,944	89,376,056	91.18	0.20	827,581
( 国 保 支 払 勘 定 )	117,795,528,092	7,817,000,908	93.78	26.09	8,517,155
( 公 費 支 払 勘 定 )	3,771,324,291	715,344,709	84.06	0.84	82,798,142
( 出 産 育 児 一 時 金 支 払 勘 定 )	4,416,225,758	623,775,242	87.62	0.98	0
3 後期高齢者医療関係業務特別会計	129,571,480,723	10,630,270,277	92.42	28.69	14,189,800
( 業 務 勘 定 )	587,689,259	38,938,741	93.79	0.13	14,189,107
( 後 期 医 療 支 払 勘 定 )	128,561,552,706	10,436,848,294	92.49	28.47	0
( 公 費 支 払 勘 定 )	422,238,758	154,483,242	73.21	0.09	693
4 保険財政共同安定化事業・高額医療共同事業特別会計	63,318,497,643	3,003,946,357	95.47	14.02	31,567,755
5 特定健康診査・特定保健指導等関係業務特別会計	1,172,946,544	596,224,544	97.63	0.26	17,323
( 業 務 勘 定 )	109,637,328	10,129,672	0.17	0.02	17,323
( 支 払 勘 定 )	1,063,309,216	18,319,784	88.51	0.24	0
6 介護保険事業関係業務特別会計	93,248,418,200	4,674,241,800	95.23	20.65	4,583,539
( 業 務 勘 定 )	306,434,203	30,967,797	90.82	0.07	4,440,789
( 給 付 費 支 払 勘 定 )	91,185,558,031	4,624,185,969	95.17	20.19	75,422
( 公 費 負 担 医 療 等 勘 定 )	1,756,425,966	19,088,034	98.92	0.39	67,328
7 障害者総合支援法関係業務等特別会計	35,193,353,217	1,638,321,783	95.55	7.79	7,971,352
( 業 務 勘 定 )	55,867,668	8,562,332	86.71	0.01	7,971,352
( 給 付 費 支 払 勘 定 )	35,137,485,549	1,629,759,451	95.57	7.78	0
8 国保高齢者医療制度円滑導入基金事業特別会計	219,038,887	1,611,113	99.27	0.05	0
9 母子保健健康診査費審査支払特別会計	1,499,096,588	14,581,412	99.04	0.33	12,315,012
10 保険者協議会関係業務特別会計	9,649,821	496,179	95.11	0.00	322,620
歳 出 合 計	451,453,226,214	29,252,010,786	93.91	100.00	163,454,474

◎全会計歳入決算額 451,616,680,688 円  
歳出決算額 451,453,226,214 円  
差引残額 163,454,474 円